# 日本・ベトナム共同ビジョン声明（骨子）

令和８年（2026）１１月９日
外務省南東アジア第一課

※断りがない限り、主語は両首脳

## 総論

- 日本とベトナムが多くの共通の利益を有する相互にとって主要かつ長期的なパートナーであり、一方の国の発展が他方の国の発展にとって有利な条件を生み出すとの認識を再確認。
- 「質の高い成長と戦略的自律性・強靱性の実現に向けた、共に歩み、共に創り、共に利益を享受するパートナー」の精神に導かれ、「アジアと世界における平和と繁栄のための包括的戦略的パートナーシップ」を新たな高みに引き上げることで一致。
- 防衛、安全保障、経済安全保障、エネルギー資源、科学・技術等、幅広い分野での協力の進展を確認。
- ラム書記長兼国家主席は、日本の新たな成長戦略を高く評価し、日本が成長目標を早期に実現し、地域と世界の平和・安定・協力及び発展の維持・促進において引き続き積極的な役割を果たすことに期待を表明。ベトナムはAOIPと関連した、進化した自由で開かれたインド太平洋（FOIP）実現に向けた日本の取組を支持。高市総理は、ベトナムがFOIP実現に向けた優先的なパートナーであることを確認。

## 外交・安全保障

- 政府安全保障能力強化支援（OSA）の枠組みの下で、国連平和維持活動（PKO）分野における機材供与の可能性について検討することで一致。
- 円借款及び能力構築支援を通じたベトナム海上警察への支援を含む、海洋安全保障及び海上保安に関する協力の進展を歓迎。
- 安全保障、法執行、インテリジェンス及び警察分野における協力を強化し、国境を越える組織犯罪対策及び法・司法協力を促進することで一致。

## 経済・経済安全保障

- 日本の無償資金協力案件の実施を円滑化するための協定の署名を歓迎。
- ベトナム側は、日本からの質の高い投資を歓迎し、引き続き投資・ビジネス環境の改善に取り組み、日本企業によるベトナムへの投資を促進するため、あらゆる便宜を図っていく決意を表明。
- 質の高い農業協力を強化することで一致。ベトナム産ポメロ及び日本産ブドウの市場アクセスに関する技術的協議が概ね完了し、来季から輸出が可能となる見通しとなったことを歓迎。
- コンテンツ産業の重要性を認識。サイバー空間における著作権侵害対策、マンガ・アニメの海賊版サイトに関する問題に一層取り組む必要性を強調し、そのための協力強化に同意。
- 海洋政策に関し、情報の開発・統合・共有、AI・先端技術の応用、分野横断的な海洋状況把握(MDA)能力向上における協力促進で一致。
- アジア・ゼロエミッション共同体(AZEC)の下での日越エネルギー協力プロジェクト15件及び日本企業が投資するLNG・ガス火力発電プロジェクトの早期実施の重要性を確認。パワー・アジアの枠組みにおける協力の実施、ベトナムの国家エネルギー備蓄に向けた技術・人材育成・金融支援等の具体化、将来的な原子力発電の開発に関する協力の推進について一致。
- 重要鉱物における協力案件を特定し、国際開発金融機関との協力を通じたものを含め、具体化する可能性について検討することで一致。
- アジア健康構想の下で両国が署名した協力覚書に基づき、健康・医療に加え、介護を含む高齢化への対応に関する両国間の協力を強化することで一致。
- ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ達成の重要性を再確認し、研究、技術・ノウハウの移転、医療人材育成及び保健医療政策策定に係る技術支援における協力を強化。

## 科学技術・イノベーション・高度人材育成

- 日越大学に関する政府間協定の署名を歓迎。産官学連携を通じ、インド太平洋地域全体に貢献する人材供給拠点への発展を目指すことで、最先端の科学・イノベーション分野における高度で実用的かつ専門的な国際人材を育成するための同大学の発展について一致。
- AI等のイノベーション・先端技術分野の対話の強化で一致。日ASEAN AI共創イニシアティブの下でのAI協力の具体化で一致。日越の関連機関の協力強化を確認。NEXUS等を通じたAI・半導体を含む先端分野での人材育成の強化及び共同研究プロジェクトの実施に合意。地球観測衛星の打上げ・運用協力、衛星データ共有、人材育成含む宇宙空間の平和的・持続可能な利用における協力について一致。
- 「FOIPデジタル回廊構想」に沿った海底ケーブル、オープンRAN、AI-RAN、５Ｇ／６Ｇ、衛星通信、オール光ネットワーク等の信頼できるデジタルインフラ整備の重要性を確認。
- ベトナムにおける特許審査の迅速化及び審査結果の予見可能性の向上に向けた協力を一層推進することの重要性を確認。

## 人的交流・地方間協力・文化交流等

- 在日ベトナム人及び在ベトナム日本人コミュニティによる社会経済発展・二国間関係への積極的な貢献を高く評価。受入国の法令遵守に関する両国民の意識を高めることの重要性を再確認。日ベトナム社会保障協定の早期署名に向けた交渉促進について一致。
- 領事通報全件義務化を含む領事協力に関する国際約束の締結に向けた予備協議の開始を歓迎。

## 地域・国際及び世界における協力の強化

- **メコン：**地域の平和、安定、発展及び連結性にとってのメコン地域の重要性を強調。日・メコン協力を実践的、効果的、包摂的かつ持続可能な形で引き続き推進することで一致。ベトナムは、連結性強化、開発格差縮小、水資源管理、DX、エネルギー協力及び越境課題への対応における日本の支援を歓迎。
- **国連：**安保理改革（常任・非常任理事国の双方拡大）を含む国連改革を支持。高市総理は、改革された安保理における、日本の常任入り立候補に対するベトナムの継続的な支持に、謝意を表明。
- **自由貿易体制：**CPTPP及びRCEPを含むFTAの完全かつ効果的、透明性のある履行確保に向けて関係国・関係機関と緊密に連携する必要性を確認。自由で公正かつルールに基づく多角的貿易体制の維持・強化におけるCPTPPの重要性、その高い水準の維持に向けた緊密な連携を再確認。
- **南シナ海：**南シナ海情勢への懸念を共有。航行・上空飛行の自由の維持、全ての関係当事者による最大限の自制、UNCLOSに従った紛争の平和的解決の重要性を強調。南シナ海における関係国の行動宣言(DOC)の完全かつ効果的な履行及び国際法、特にUNCLOSに整合的であり、実効的かつ実質的な南シナ海に関する行動規範(COC)の重要性を強調。
- **北朝鮮：**国連安保理決議等の国際的義務の完全な履行の重要性を再確認。人道問題を含む関係当事者間の対話を促進し、意見の相違を平和的に解決することにより、政治的・外交的取組を通じた朝鮮半島の恒久的な平和の早期構築の必要性を強調。